

国道8号柏崎バイパス事業の進捗状況について

1 国道8号柏崎バイパスの経緯

(1) 都市計画決定

- ・平成元(1989)年7月28日
- ・名称 3・3・22 長崎鯨波線 起点 大字長崎 終点 大字鯨波
- ・延長 L=11.0 km 幅員 W=28m 計画車線数 4 車線

(2) 事業の経緯

- ・昭和62(1987)年度：事業化
- ・平成 3(1991)年度：用地買収着手
- ・平成 5(1993)年度：工事着手
- ・平成14(2002)年度：国道252号から国道353号間2.6km 2 車線供用
- ・平成17(2005)年度：新豊田橋付近（山本から東原町）0.5km 2 車線供用
- ・平成17(2005)年度：国道353号～剣野間工事着手
- ・平成20(2008)年度：宝田～茨目間用地買収着手
- ・平成24(2012)年度：(仮称) 新鵜川橋完成
- ・平成26(2014)年度：剣野地区開削トンネル工事着手
- ・平成29(2017)年度：剣野地区開削トンネル概成
- ・平成30(2018)年度：山岳トンネル本体工事着手
- ・令和元(2019)年度：長崎～東原町間測量着手
- ・令和 2(2020)年度：山岳トンネル貫通
- ・令和 3(2021)年度：山岳トンネル本体工事竣工
- ・令和 4(2022)年度：城東から鯨波間 3.6km 2 車線供用

2 事業中区間の進捗状況（令和 5(2023)年度末現在）

(1) 事業の進捗率

- ・総事業費 856 億円
- ・進捗率 約 81%

(2) 東原町～茨目間（L=3.0km）

- ・茨目地盤改良工に着手（H30(2018)～）
- ・埋蔵文化財（遺跡）調査
 - 宝田遺跡：約 9 万 m² 平成 25(2013)年度着手し、平成 28(2016)年度調査完了
 - 山崎遺跡：約 2 万 m² 平成 22(2010)年度着手し、残り約 1 千 m²（バイパス用地を横断する既設市道下を残すのみ）
 - 丘江遺跡：約 7 万 m² 平成 26(2014)年度着手し、残り約 8 千 m²

(3) 長崎～東原町間 (L=1.3km)

- ・地元説明会 (法線及び事業計画説明) (R元(2019)～R4(2022))
- ・路線測量 (R元(2019))
- ・道路設計 (R2(2020)～)
- ・用地幅杭設置 (R5(2023))
- ・用地測量 (R5(2023)～)

(4) 令和5(2023)年度要望活動等実績(市長)

- ・5月30日 北陸国道協議会総会
- ・6月26日 長岡国道事務所要望
- ・6月29日 国道8号柏崎バイパス事業促進協議会総会
- ・7月10日 北陸地方整備局要望
- ・7月19日 国土交通省及び地元選出国會議員要望



令和5(2023)年7月10日 北陸地方整備局 遠藤局長へ要望

3 令和6(2024)年度事業について

(1) 令和6(2024)年度予算概要

- ・ 令和5(2023)年度補正予算 3.5億円
- ・ 令和6(2024)年度当初予算 9.6億円

予算内訳（工事費8.0億円、測量設計費1.0億円、用地補償費0.4億円など）

(2) 東原町～茨目間（L=3.0km）

- ・ 埋蔵文化財（遺跡）調査
- ・ 茨目地区道路改良工事（よしやぶ川周辺）
- ・ 宝田地区道路改良工事

(3) 長崎～東原町間（L=1.3km）

- ・ 用地測量

(4) 要望活動等予定（市長）

- ・ 5月30日 北陸国道協議会総会
- ・ 6月19日 長岡国道事務所要望
- ・ 7月 2日 国道8号柏崎バイパス事業促進協議会総会
- ・ 7月 9日 北陸地方整備局要望
- ・ 7月下旬 国土交通省及び地元選出国會議員要望



載荷盛土状況（宝田工区）（令和3（2021）年11月撮影）

令和6(2024)年度 事業箇所

